

### 第3学年1組 総合的な学習の時間学習指導案

#### 単元名：ふしぎ発見！海田町Ⅱ

～校区には「たから」がいっぱい～

男子 12 名 女子 14 名 計 26 名

指導者 清水 智恵

#### 単元について

##### ○ 児童の実態

児童は、1学期に社会科の学習で町探検を行い、校区を実際に歩き調べてみることで、なぜその地域に店が多いのか、田畑が広がっているのかといった理由が分かり、地域の特色を知ることができた。また、初めての総合的な学習の時間が始まり、どんな学習をするのか楽しみにしていた児童は、「ふしぎ発見！海田町Ⅰ」の学習において、海田町ガイドの会の方から校区の史跡について学ぶ活動を行い、校区には古くから残っているものがとても多いことに驚き、自分たちの知らなかったことを知ることができる喜びを感じている。地域のことをより深く知るこの活動に意欲をもって取り組んでいる。

本学級の児童は、事前アンケートの結果で、学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」「もっと調べてみたいこと」「もっと工夫してみたいこと」など考えているという項目で肯定的評価をした児童の割合がかなり高く、学習したことに対してもっと深めていきたいと意欲的に学習が進められていることがよく分かる。しかし、「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいるという項目の肯定的評価の割合がかなり低かった。学習意欲は高いが、まだ総合的な学習の時間が始まって間もない児童にとっては、課題の絞り方も分からない状態である。経験が少ない分、課題を設定し学習を進めていくという意識は低いことが伺える。また、課題を解決するために、進んで資料を集めたり取材をしたりしているという項目も、肯定的評価をした児童の割合が低く、情報収集の仕方を学んでいく必要があると考えられる。

##### ○ 単元観

本単元は、「ふしぎ発見！海田町Ⅰ」に引き続き、地域に残る古いものを題材として取り上げ、学習課題を設定する。1学期に、海田町ガイドの会の方から、校区に残る神社や石碑といった史跡を教えていただき、町内でも史跡が多い海田東小校区にはすばらしいものがたくさんあることを実感した。これらの史跡について家の方への聞き取りを行ったところ、多くの人知らないという状況であり、次は自分たちが校区の魅力の家の人に知らせたいといった、より多くの人へ伝えていきたいという目的意識や相手意識をもたせることで課題を設定する力を付けることができる。

この学習では、自分たちだけの見学に加え、西国街道・海田市ガイドの会の方のガイドを経験することで、情報を収集する力を育成する。また、「ガイドする」ことで発信する力を育てることもねらいである。そのために、まず、収集した情報の中から伝えたいことを精選していくことが必要である。地域に残るもののすばらしさを伝えるという視点をもとに、なぜその情報を紹介したいのかという理由や根拠を明らかにしたうえで精選していけば、情報が整理できる。また、手本となるガイドの会の方がどのようにガイドされていたか思い出したり、気を付けておられることの聞き取りをしたりすることでガイド方法も考えていくことができる。ガイドツアー参加者である地域の方や保護者などにより分かりやすく伝えたいという目的がはっきりするので、ガイドに必要な力を付けていくことができる。

さらに、実行の場として自分たちが選んだ「お勧めスポット」としてガイドツアーを開くことで、参加者に喜んでもらい、地域への愛着をより深めていくことができると考えられる。

## ○ 指導観

課題の設定では、「ふしぎ発見！海田町Ⅰ」の学習を振り返り、校区にはすばらしい場所や建物が残っていることを、改めて実感させる。その場所や建物のことを「スポット」と呼び、それを調べていくとそこにあるものや歴史がたくさんあることに気付く。それらを「たから」と呼び、その「たから」を多くの人たちに知ってもらうために、「お勧めスポット」ガイドツアーを行うという学習課題へつなげ、学習意欲を高め主体性の育成を図りたい。

課題を基に情報を収集する過程では、グループで紹介する「お勧めスポット」の「たから」を、1学期の学習から想起したり、ガイドの会の方から再度聞き取りをしたり、必要な資料を提示したり、集めた資料を読んだりし、児童が主体的に「たからさがし」をしていけるようにしたい。

情報を整理・分析する過程では、まず、集めた情報の中から自分が紹介したい内容を考えさせる。そこで、ボーン図を使い、その「たから」を選んだ理由や根拠を明らかにしながらまとめたガイド内容を用いて、まずは、プレガイドツアーを行う。現時点では、ガイドツアーに足りないものがまだまだあることに気付かせていきたい。そのために、兄弟グループを設定し、お互いに見合うことでアドバイスをし、そのアドバイスを、ガイドに必要な観点である「内容」「工夫」「話し方」に分類し、ガイド内容を分析していく手立てとする。よりよいガイドツアーにしたいという意欲へとつなげていきたい。

分析後必要になった情報を調べ直したり、確かめるために現地へ出向いたりする活動が行えるよう、再度情報収集の時間を設定する。地域の方や保護者などに校区の魅力が伝えられる「お勧めスポット」紹介ガイドツアーがよりよいものになるよう、グループで準備を進めていけるようにしたい。そして、「お勧めスポット」紹介ガイドツアーでは、一方的に伝えるという発表にならないよう、ガイドしているという意識をもって取り組ませていきたい。

振り返りの段階では、ガイドツアーに参加してくださった方からの感想やガイドの様子のビデオ、写真などを基に活動を振り返り、情報を収集する力や効果的に紹介する力が身に付き、自分自身の成長へとつなげていくことができたか自己評価を行いながら、地域への愛着をより深めていきたい。

### 単元の目標

[学習方法に関すること]

- ・もっと多くの人々に校区のことを知ってもらうための活動に主体的に課題を設定しようとしている。【課題発見力】
- ・校区を紹介するガイドツアーを開くために必要な情報を収集し、情報を関連付けながら理由や根拠を明らかにして、自分たちの「お勧めスポット」考えることができる。【課題追究・情報活用力】

[他者や社会とのかかわりに関すること]

- ・グループの友達と協働して活動し、ガイドツアー参加者の方たちによく分かってもらえるように、伝えたいことを、表現を工夫しながら効果的に紹介することができる。【コミュニケーション能力・自己表現力】

[自分自身に関すること]

- ・活動を通して、地域への愛着を深めながら、校区の魅力を多くの人に伝えられる喜びを感じ、自分の成長に気付くことができる。【自己理解】

<単元の内容> 校区の魅力を多くの人に知ってもらうために、校区に残る素晴らしい場所や建物について、紹介ガイドツアーを開く。

## 単元の評価規準

学習方法		他者や社会とのかかわり	自分自身
課題発見力	課題追究・ 情報活用能力	コミュニケーション能力 ・自己表現力	自己理解
①「校区に残るすばらしい場所や建物のことを多くの人々に知ってもらうために、『お勧めスポット紹介ガイドツアー』を開く」という課題を設定している。 ②課題解決に向けて活動計画を立てている。	①校区を紹介するガイドツアーを開くために必要な情報を収集している。 ②収集した情報を関連付けながら理由や根拠を明らかにして、「お勧めスポット」を考えている。	①グループの友達と協働して課題を解決しようとしている。 ②伝えたいことを、表現を工夫しながら効果的に紹介している。	①活動を通して、地域への愛着を深めながら、校区の魅力を多くの人に伝えられる喜びを感じ、自分の成長に気付いている。

## 単元で育成したい資質・能力

	A	B
【主体性】	・よりよい紹介をするために必要な情報は何かを考えながら、情報を進んで収集したり、多くの人々により校区の魅力が伝えられるように準備をしたりしている。	・ガイドツアーに必要な情報を進んで収集したり準備をしたりしている。
【思考力】	・ガイドツアーに向けて収集した情報の中から、地域に残るもののすばらしさを伝えたいという視点で、相互に関連付けながら理由や根拠を明らかにして、「お勧めスポット」を考えている。	・ガイドツアーに向けて収集した情報を、相互に関連付けながら理由や根拠を明らかにして、「お勧めスポット」を考えている。
【自己理解】	・活動を通して、地域への愛着をより深めながら、校区の魅力を伝えられる喜びを感じ、地域の活動や行事に進んで取り組んでみたいという思いをもち、自分の成長に気付いている。	・活動を通して、地域への愛着をより深めながら、校区の魅力を伝えられる喜びを感じ、自分の成長に気付いている。

# 指導と評価の計画

全 18 時間

次	時	学習内容	評 価					
			課	情	コ	自	評価規準	評価方法
一	1	<b>課題の設定 (2)</b> ○「ふしぎ発見！海田町」 I の学習を振り返り、学習課題を設定する。 ・海田町ガイドの会の方に教えてもらったことを振り返る。 ・校区に残るすばらしい場所や建物（「スポット」）のことを調べると、そこにあるものや歴史（「たから」）がたくさんあることに気付き、その「たから」をもっとたくさんの人たちに知ってもらうために、「お勧めスポット」紹介ガイドツアーを行う学習課題を設定する。		○			・「校区に残るすばらしい場所や建物のことを多くの人々に知ってもらうために、『お勧めスポット紹介ガイドツアー』を開く」という課題を設定している。【課①】	発言 ワークシート
	2	○学習の見通しを立てる。 ・どこをみんなで紹介していくのか、「お勧めスポット」を決める。 ・学習計画を立て、単元で付けた力について考える。		○			・ゴールの見通しをもち、課題解決に向けて活動計画を立てている。【課②】	行動観察
二	3	<b>情報の収集 (2)</b> ○「お勧めスポット」について調べる。 ・ガイドの会の方から聞き取りをしたり、資料を読んだりして、「お勧めスポット」の情報を集める。 ・情報を「たからさがしカード」に集めていく。		○			・校区を紹介するガイドツアーを開くために必要な情報を収集している。【情①】	行動観察 ワークシート
	4							
	5	<b>整理・分析 (4)</b> ○ガイドツアーに向けて、集めた情報を整理し、プレガイドツアーに向けて準備する。 ・集めた情報を基に、「お勧めスポット」にある「たから」の理由や根拠を、ボーン図を使い明らかにする。 ・紹介したい内容をまとめる。		○			・収集した情報を関連付けながら理由や根拠を明らかにして、「お勧めスポット」を考えまとめている。【情②】	行動観察 ワークシート
	6							
7	○プレガイドツアーを行う。 ・グループごとに交流し、ガイドの様子について話し方や内容に足りないことや工夫したらよいことなどを分析する。 【本時】			○		・グループで協力して、観点に沿って分類して考えている。【コ①】	行動観察 ワークシート	
8	○プレガイドツアーを振り返り、ガイド内容を見直す。 ・プレガイドツアーを踏まえ、もっといいガイドツアーにするためにはどんなことが必要か整理をする。			○		・ガイドに必要な観点をもとに、相手に分かりやすく伝わるように整理している。【コ①】	行動観察 ワークシート	

次	時	学習内容	評 価				評価規準	評価方法
			課	情	コ	自		
二	9 ・ 10	<b>情報の収集（２）</b> ○「お勧めスポット」について、さらに必要な情報を集める。 ・さらに知りたいことや調べたいことについて、必要な情報を集め、「お勧めスポット」紹介内容を決定する。		○			・校区を紹介するガイドツアーを開くためにさらに必要な情報を収集している。【情①】	行動観察 ワークシート
	11 ・ 12	<b>まとめ・創造・表現（２）</b> ○「お勧めスポット」紹介ガイドツアーに向けて準備を行う。 ・ガイドツアーに必要な物や分担を考え、計画を立てる。 ・計画を基に、必要な物を準備したり練習をしたりする。			○		・「お勧めスポット」紹介ガイドツアーに向けて、友達と協力して、主体的に準備を行おうとしている。【コ①】	行動観察 ワークシート
	13 ・ 16	<b>実行（４）</b> ○「お勧めスポット」紹介ガイドツアーを行う。 ・地域の方や保護者などに、校区の魅力を伝えられるような活動を行う。			○		・「お勧めスポット」紹介ガイドツアーを、友達と協力して主体的に行おうとしている。【コ②】	行動観察 ワークシート
三	17	<b>振り返り（２）</b> ○「お勧めスポット」紹介ガイドツアーを振り返る。 ・地域の方や保護者などの感想等から、「お勧めスポット」紹介ガイドツアーの成果と課題を整理し、活動を振り返る。				○	・参加者の感想等から、ガイドツアーを振り返り、成果と課題をまとめている。【自①】	発言 ワークシート
	18	<b>学びのモニタリング</b> ○自らの学びや学び方を振り返る。 ・単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点で、ワークシートや取組を基に自らの学びや成長を振り返る。				○	・活動を通して、地域への愛着を深めながら、校区の魅力を多くの人に伝えられる喜びを感じ、自分の成長に気付いている。【自①】	発言 ワークシート

## 本時の学習

### （１）本時の目標

- プレガイドツアーを交流し、よりよいガイドツアーにするために必要な内容や方法を、アドバイスをもとに分析したり振り返ったりして考えることができる。

### （２）本時の評価規準

- プレガイドツアーを交流し、必要な観点に基づいてアドバイスし合い、ガイド内容を分析したり、振り返ったりすることで、よりよいガイドツアーにしようと考えている。

【コミュニケーション能力・自己表現力①】

(3) 本時の学習展開 (7 時間目 / 全 18 時間)

<p>学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎本時で付けたい力</p>
<p>1 前時の学習を振り返る。 ○プレガイドツアーに向けて準備した紹介を見直してみましょう。</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。 めあて</p>	<p>◇前時までに話し合った紹介内容を確認する。ガイドツアーで伝える相手や目的を再度確認しておく。</p>	
<p>よりよいガイドツアーになるように、内容・工夫・話し方についてアドバイスし合おう。</p>		
<p><b>本時のゴールの見通し</b></p>		
<p>A：課題を明らかにし、聞き手を意識し、次に必要なことは何か考えている。 B：よりよいガイドツアーにするために、内容・工夫・話し方の3観点で課題を明らかにしている。</p>		
<p>3 プレガイドツアーを行い、アドバイスカードに書く。 ○プレガイドツアーを見合い、お互いにアドバイスをしましょう。 ●前半プレガイド ↓ ●アドバイスカード ・頂載のガイドは、実物の前でしょうかいいね。 ・頂載の大きさにびっくりしたことを話す時は、声の大きさを変えた方がいいね。 ●後半プレガイド ↓ ●アドバイスカード ・桜木天満宮にある石のしょうかいには、瀬野川の洪水のことを入れた方がいいね。 ・4 月のお祭りの様子は写真が見せられるといいね。</p> <p>4 プレガイドツアーの課題を分析する。 ○ガイドをよりよくするために、プレガイドツアーの課題を分類してみましょう。</p>	<p>◇兄弟グループでお互いのプレガイドを見合った後、アドバイスカード(付箋)に気付きを書いて渡すことを知らせておく。 ◇グループで「内容」「工夫」「話し方」の観点で受けたアドバイスを基に自分たちで振り返ったことを整理していくことを伝えておく。 ◆プレガイドは前時までのワークシートを確認しながら行ってもよいことを伝える。 ◆アドバイスしやすいように、アドバイスカードに観点を書いたものを用意しておく。</p> <p>◇グループでアドバイスカードを、3観点到分かれたY字チャートに分類していくように伝える。 ◇ガイドをして自分たちで気付いたこともチャートの中に入れていくようにさせる。</p>	
<p>□思考の場の工夫 <b>分類する</b> アドバイスカードをY字チャートで「内容」「工夫」「話し方」の観点で分類し、課題を分析する。</p>		
<p><b>内容</b>・頂載は、何人ぐらいでかついでいたのか付けくわえよう。</p>		
<p><b>工夫</b>・頂載は、実物の前でガイドができるようにしよう。</p>		
<p><b>話し方</b>・びっくりしたようすが伝わるように声の大きさに強弱をつけよう。</p>		

学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫	◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎本時で付けたい力
5 分析したことを全体で交流する。 ○どんなアドバイスがありましたか。 ・ <b>内容</b> もっとくわしく 分かりやすく ・ <b>工夫</b> 写真, 実物 手で合図 ・ <b>話し方</b> ガイドさんらしく  6 本時の学習のまとめをする。	◇各グループで出したことを板書し, 「内容」や「工夫」は, もう一度 調べ直したり, 現地で確認したり しなければならないことに気付く ようにする。	◎よりよいガイドツアーにするために, 「内容」「工夫」「話し方」の 3観点で整理しながら, 自分たちの 課題を確認している。〔コミュニケーション 能力・自己表現力 ①〕(発言, ワークシート)
★めざす児童の姿 <b>内容</b> …「頂戴」という言葉だけでは様子が分かりにくいので, 内容を分かりやすくしたいです。 <b>工夫</b> …アドバイスしてもらったので, 紹介の時にできる工夫をグループで決めたいです。 <b>話し方</b> …ガイドさんらしく紹介ができるように, しっかり練習したいです。		
		◇次時は, もう一度調べ直したり, 現地へ確認に出かけたりすること 知らせる。

#### (4) 板書計画

ふしぎ発見! 海田町      ～校区には「たから」がいっぱい～

めあて よりよいガイドツアーになるように, 内容・工夫・話し方についてアドバイスし合おう。

<本時のゴール>  
 A: 課題を明らかにし, 次に必要なことは何か考えている。  
 B: 内容・工夫・話し方の観点で課題を明らかにしている。

<b>学習の流れ</b> ①めあてのかくにん ②プレガイド (前半) ③アドバイスカード ④プレガイド (後半) ⑤アドバイスカード ⑥グループで話し合い ⑦まとめ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">内容</div> <p>○様子が分かる言葉で ○くわしく</p> </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">工夫</div> <p>○写真 ○実物 ○手で合図</p> </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">話し方</div> <p>○声の大きさ ○話すはやさ</p> </div> </div>
---	--

まとめ よりよいガイドツアーになるためのポイントは, 分かりやすさ。  
写真・実物を見せるという工夫。  
ガイドさんらしい話し方。

<参考> 学びのモニタリング

学びのモニタリング

ふしぎ発見！海田町く校区には「たから」がいっぱい！

三年 組 ( )

主体性・・・チャレンジする力

ガイドツアーにひつようなことを、すすんであつめたり、じゅんぴをしたりできたか。

思考力・・・深く考える力

ガイドツアーに向けてあつめたことから、理由を明らかにして「おすすめスポット」しようかい内ようにすることができたか。

自己理解・・・自分のよさや成長に気づく力

活動を通して、人々の願いや思いにふれたり、人とかかわることのよさや自分のよさに気づいたりすることができたか。

学習の中で自分が成長したこと・これから生かしていきたいこと